

ちとせ 市議会だより

No.195



「とどけ！」(匿名希望)

支笏湖「美笛キャンプ場」にて、水切りをして遊ぶ子ども達の写真です。千歳の雄大な自然と、子ども達の成長を感じる1枚となりました。子ども達が、マスクなしで、のびのびと遊べる日々が戻ってくることを願います。 〈撮影者のコメント〉

令和4年 第1回(3月) 定例会

目次

- 定例会のあらまし、各委員会の開催状況 … 2～4ページ
- 議決結果、議案の賛否 …… 5ページ
- 代表、一般質問 …………… 6～11ページ
- 予算特別委員会質疑 …… 12～15ページ
- 議会事務局からのお知らせ等 …… 16ページ

定

例会のあらまし

●令和4年度当初予算を可決

令和4年第1回定例会は、3月1日から3月24日までの24日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和4年度各会計当初予算、各会計補正予算、条例の制定など、報告14件、議案28件、意見案1件、決議案1件が提出されました。

このうち、令和4年度各会計当初予算等15件については、議長を除く22人の委員で構成する予算特別委員会を設置し、補正予算にかかわる議案6件については、13人の委員で構成する補正予算特別委員会を設置して、それぞれ審査を付託しました。また、追加議案を除く議案については、関係する常任委員会に審査を付託しました。

その結果、令和4年度当初予算をはじめとする議案等については、全て原案のとおり可決・同意しました。今定例会の主な議案の内容は、次のとおりです。

令和4年度予算

一般会計、6特別会計および3企業会計の総額を798億6千536万6千円とする。

令和4年度予算の主な新規施策（第7期総合計画に掲げたまちづくりの基本目標順）

1 あたたかさとながりを心で感じられるまち

町内会館建設等補助事業費 1千369万4千円

2 豊かな自然を育み快適で住みよいまち

脱炭素化推進事業費 998万円

クリーンエネルギー自動車導入事業費 818万9千円

令和4年度 各会計予算

（単位：千円）

| 会計名 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減 | 増減率(%) |
|------------|------------|------------|------------|--------|
| 一般会計 | 46,964,401 | 49,808,894 | △2,844,493 | △5.7 |
| 特別会計 | 15,313,547 | 15,096,850 | 216,697 | 1.4 |
| 国民健康保険 | 7,946,718 | 7,997,589 | △50,871 | △0.6 |
| 土地取得事業 | 380 | 135,933 | △135,553 | △99.7 |
| 公設地方卸売市場事業 | 112,414 | 55,187 | 57,227 | 103.7 |
| 霊園事業 | 26,974 | 23,531 | 3,443 | 14.6 |
| 介護保険 | 5,963,044 | 5,691,605 | 271,439 | 4.8 |
| 後期高齢者医療 | 1,264,017 | 1,193,005 | 71,012 | 6.0 |
| 公営企業会計 | 17,587,418 | 16,665,916 | 921,502 | 5.5 |
| 水道事業会計 | 3,620,263 | 3,424,607 | 195,656 | 5.7 |
| 下水道事業会計 | 5,870,807 | 4,816,063 | 1,054,744 | 21.9 |
| 病院事業会計 | 8,096,348 | 8,425,246 | △328,898 | △3.9 |
| 合計 | 79,865,366 | 81,571,660 | △1,706,294 | △2.1 |

3 災害や危険から暮らしを守るまち

防災ハンドブック作成事業費 675万7千円

避難所感染防止対策用品整備事業費 1千107万1千円

新型コロナウイルス感染症対策救急用資器材整備事業費 665万2千円

4 充実した学びと豊かな文化・スポーツのまち

アイヌ文化発信事業費 626万5千円

蘭越生活館設備改修事業費 1千692万円

・つばさ公園庭球場改修事業費
6千355万円

・小学校新型コロナウイルス感染症対策事業費
1千908万5千円

・中学校新型コロナウイルス感染症対策事業費
649万3千円

5 地の利と資源を生かした産業のまち

・新千歳空港応援商品券発行事業費
1億7千594万8千円

・ちとせの魅力発信事業費
1千416万1千円

・とびたて・ちとせ航空貸助成事業費
5千448万3千円

・ようこそ・ちとせ宿泊助成事業費
1億942万4千円

・ようこそ・ちとせ商品券発行事業費
6千669万9千円

6 暮らしやすく便利な都市基盤があるまち

・まちなか地域交流推進事業費
2千574万4千円

・街路灯LED化整備事業費
7千444万円

7 多彩な市民とオール千歳で挑戦するまち

・北海道日本ハムファイターズ市町村応援大使事業費
195万6千円

令和3年度補正予算

◆一般会計補正予算(第11回)

歳入歳出予算の総額に
26億9千726万8千円
を追加

主な補正予算の内容

・ふるさと納税推進事業費
1億6千168万3千円

・感染防止対策協力支援金支給事業費
4億5千10万円

・除排雪事業費
1億2千万円

・道路施設修繕事業費
5千425万円

◆公設地方卸売市場特別会計補正予算(第1回)

令和3年度債務負担行為を
853万1千円減額

◆霊園事業特別会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額から
172万2千円を減額

◆介護保険特別会計補正予算(第4回)

歳入歳出予算の総額から
1億6千824万8千円
を減額

◆下水道事業会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に
2千413万円を追加

補正予算の内容

・退職給付費
2千413万円

◆病院事業会計補正予算(第3回)

病院事業費用を
6千700万円減額

◆一般会計補正予算(第12回)

歳入歳出予算の総額に
2億5千万円を追加

補正予算の内容
・除排雪事業費
2億5千万円

令和4年度補正予算

◆一般会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に
7千256万6千円を追加

補正予算の内容

・中小企業対策補助金
7千256万6千円

主な条例

◆千歳市観光施設条例の一部を改正する条例
観光施設の使用料に所要の改正を行うために制定。

◆千歳市農業振興条例の一部を改正する条例
農業経営の強化を図るための助成措置に所要の改正を行い、併せて条文の整備を行うために制定。

◆千歳市国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険法施行令等の一部改正に伴い、基礎賦課額及び後期高齢者支援金等賦課額の賦課限度額を引き上げるとともに、未就学児の被保険者均等割額の減額について定め、併せて条文の整備等を行うために制定。

人事

◆次の件に同意

◎監査委員に
澤田 徹 さん(新任)

意見書

第1回定例会において、議員提案された意見書を原案可決しました。

◆シルバー人材センターに対する支援を求める意見書

決議

第1回定例会において、議員提案された決議案1件を原案可決しました。

◆ロシア連邦によるウクライナへの侵略に対し非難する決議

第1回臨時会

1月7日に招集された第1回臨時会は、1日間の会期で開催し、補正予算と議員提案された意見案の議案が可決されました。

◆一般会計補正予算(第9回)

歳入歳出の総額に
9億6千997万円を追加

●補正予算の内容

・子育て世帯への臨時特別給付金支給事業費
9億6千997万円

◆令和4年度の米政策に関する意見書

2月2日に招集された第2回臨時会は、1日間の会期で開催し、補正予算の議案が可決されました。

第2回臨時会

◆一般会計補正予算(第10回)

歳入歳出の総額に
2億4千万円を追加

●補正予算の内容

・除排雪事業費
2億4千万円

1月～3月 各委員会の活動状況



**総務文教
常任委員会**

▼1月5日(水) 13時

令和3年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要の所管事務調査を報告済みとした。

▼1月28日(金) 13時

千歳市アイヌ施策推進地域計画の変更概要を含む4件の所管事務調査を報告済みとした。

▼2月25日(金) 13時

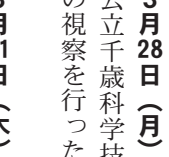
千歳市第3期都市計画マスタープラン策定の概要を含む19件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月2日(水) 13時

千歳市情報公開条例及び千歳市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第1回定例会付託議案3件を原案可決とした。

▼3月23日(水) 10時

令和4年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を含む4件の所管事務調査を報告済みとした。



**厚生環境
常任委員会**

▼3月28日(月) 10時

公立千歳科学技術大学新校舎の視察を行った。

▼3月31日(木) 14時

千歳市立みどり台小学校校舎の視察を行った。



**厚生環境
常任委員会**

▼1月5日(水) 13時

令和3年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要の所管事務調査を報告済みとし、令和3年度行政視察について協議した。

▼1月28日(金) 13時30分

第3埋立処分地嵩上げ事業進捗報告の概要の所管事務調査を報告済みとした。

▼2月25日(金) 10時

令和3年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を含む16件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月8日(火) 本会議終了後

第1回定例会付託議案、千歳市国民健康保険条例の一部



**産業建設
常任委員会**

▼1月19日(水) 13時

2022千歳・支笏湖水濤まつり会場の視察を行った。

▼1月28日(金) 13時

まん延防止等重点措置における飲食店等への要請・協力依頼の概要を含む3件の所管事務調査を報告済みとした。

▼2月22日(火) 13時

令和3年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を含む13件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月2日(水) 13時

令和5年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)開催についてを含む9件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月23日(水)

予算特別委員会終了後
令和4年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を含む3件の所管事務調査を報告済みとした。



**議会運営
委員会**

▼1月6日(木) 11時30分

第1回臨時会の議事運営を決定し、意見書の提出について協議した。

▼1月21日(金) 13時

議会改革について協議した。

▼2月1日(火) 11時

第2回臨時会の議事運営を決定した。

▼2月21日(月) 13時

議会改革について協議した。

▼2月28日(月) 13時

第1回定例会の議事運営を決定し、意見書の提出について協議した。

▼3月8日(火) 11時

第1回定例会2日目の議事運営を決定し、決議書および意見書の提出について協議した。

▼3月24日(木) 11時

第1回定例会最終日の議事運営を決定した。

議決結果概要・議案についての賛否など

「○」＝賛成 ※議員番号「1」山崎昌則 議員は、議長の
「×」＝反対 ため賛否は「-」としています。

| 件名・議案賛否・議決結果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 委員会 | 議決結果 | |
|--------------|--|-------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|------|-----|------|-------|------|------|-----|--------|------|
| | 山崎昌則 | 渡部謙太郎 | 北原健男 | 岩満順郎 | 丸岡伸幸 | 吉谷徹 | 落野章一 | 飯田盛好 | 大山益巴 | 山口康弘 | 松倉美加 | 北山敬太 | 松隈早織 | 相沢晶子 | 小林千代美 | 五十嵐桂一 | 佐々木雅宏 | 古川昌俊 | 坂野智 | 今野正恵 | 平川美由紀 | 仲山正人 | 宮原伸哉 | | | |
| 議案第1号 | 令和3年度千歳市一般会計補正予算について(第11回) | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 補正予算特別 | 原案可決 |
| 議案第2号 | 令和3年度千歳市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算について(第1回) | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 補正予算特別 | 原案可決 |
| 議案第3号 | 令和3年度千歳市霊園事業特別会計補正予算について(第1回) | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 補正予算特別 | 原案可決 |
| 議案第4号 | 令和3年度千歳市介護保険特別会計補正予算について(第4回) | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 補正予算特別 | 原案可決 |
| 議案第5号 | 令和3年度千歳市下水道事業会計補正予算について(第1回) | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 補正予算特別 | 原案可決 |
| 議案第6号 | 令和3年度千歳市病院事業会計補正予算について(第3回) | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 補正予算特別 | 原案可決 |
| 議案第7号 | 令和4年度千歳市一般会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第8号 | 令和4年度千歳市国民健康保険特別会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第9号 | 令和4年度千歳市土地取得事業特別会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第10号 | 令和4年度千歳市公設地方卸売市場事業特別会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第11号 | 令和4年度千歳市霊園事業特別会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第12号 | 令和4年度千歳市介護保険特別会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第13号 | 令和4年度千歳市後期高齢者医療特別会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第14号 | 令和4年度千歳市水道事業会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第15号 | 令和4年度千歳市下水道事業会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第16号 | 令和4年度千歳市病院事業会計予算について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第17号 | 千歳市情報公開条例及び千歳市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 総務文教 | 原案可決 |
| 議案第18号 | 千歳市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 総務文教 | 原案可決 |
| 議案第19号 | 千歳市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 総務文教 | 原案可決 |
| 議案第20号 | 千歳市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び千歳市消防団条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第21号 | 千歳市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第22号 | 千歳市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第23号 | 千歳市観光施設条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第24号 | 千歳市農業振興条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予算特別 | 原案可決 |
| 議案第25号 | 千歳市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 厚生環境 | 原案可決 |
| 議案第26号 | 令和3年度千歳市一般会計補正予算について(第12回) | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決 |
| 議案第27号 | 令和4年度千歳市一般会計補正予算について(第1回) | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決 |
| 議案第28号 | 監査委員の選任につき同意を求めることについて | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 同意 |
| 意見案第1号 | シルバー人材センターに対する支援を求める意見書 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決 |
| 決議案第1号 | ロシア連邦によるウクライナへの侵略に対し非難する決議 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決 |

市政

ついでにの質問

今定例会では、3月9日から11日までの3日間、各会派等の代表質問と一般質問が行われました。

これらの質問の中から、主なものを掲載します。

なお、質問議員の会派および氏名は、次のとおりです。

代表質問議員

- ☆自民党議員会
古川 昌俊 議員
- ☆公明党議員団
仲山 正人 議員
- ☆ちとせの未来を創る会
北山 敬太 議員

一般質問議員

- ☆日本共産党
吉谷 徹 議員
- ☆日本維新の会・新党大地
丸岡 伸幸 議員
- ☆無所属
落野 章一 議員



← 質疑の様子は、HPからご覧いただけます。



自民党議員会
古川 昌俊 議員

市民協働によるまちづくり

問 ①5期目の市政運営にあたり、全ての公約は概ね達成の見込みとしているが、この1年で、あと20%をどの様に完成されるのか、思いを伺う。
②多彩な市民力を持つ市民や町内会、市民活動団体等が、それぞれ主体となつて取り組むことがまちづくりの大きな力になると考えるが、コロナ禍で、特に町内会や市民活動団体の市民力の低下が心配される。今後どのようにまちづ

くり繋げるのか伺う。

答 市長 ①公約は全ての項目に着手しており、今年度末までに一部達成も含め、全ての項目が達成する見込みである。これから一年は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と経済対策の両輪の取り組みを進めながら、みんなで夢実現をめざし、誠心誠意、公約として掲げた、3つの活力と3つの安心の実現に向け取り組んでいく。②コロナ禍で、テレワークの普及等によりICTの活用が進展したことを踏まえ、各種事業を状況に応じてオンラインで実施したほか、ミナクルと連携し市民活動団体を対象としたウェブ会議に関する講座の開催や、町

内会活動ICT活用支援事業による地域の新たな人材発掘など、町内会活動の活性化を支援している。各町内会では、本事業を活用し、電子回覧板の導入など創意工夫による取り組みがみられており、市民協働の推進に向けた新たな市民力を感じている。また、令和4年度には、ミナクルや花園コミュニティセンター、東部支所、支笏湖市民センターにWi-Fiを整備するほか、延期していた協働事業の実施なども予定しており、ウィズコロナに対応し、アフターコロナを見据えた各種施策を展開して市民などの活動をサポートし、市民協働によるまちづくりのさらなる推進に努めていきたい。

新千歳空港の活況回復

問 空港の発展により、多くの企業が進出して産業が集積し、空港利用者の増加で空港関連企業や市内宿泊施設が増加するなど、大正15年当時5千人余りの人口が、9万8千人まで増加し現在も発展を続けている。①空港の運営会社、通称HAPへの支援に至った経過と決断した市長の思いを伺う。②HAPへの財政支援も含め、どのように取り組まれるのか伺う。③コロナ禍の影響でHAPの経営は悪化しており、戦略提案内容も大きく影響を受けると考えるが、今後の見通しについて伺う。

答 市長 ①HAPへの支援については、今回事業の未曽有の事態においては、空港運営事業者の自助努力だけでは、乗り越えることは難しく、本市をはじめとして、さまざまな関係者の協力が不可欠と考え、このたびの判断に至ったものである。②令和4年度の市の具体的な取り組みとしては、全市民を対象に空港内商業施設等で利用できる商品券を交付する「新千歳空港応援商品券発行事業」とターミナルビルで地域特産品のPRなどを行う「ちとせの魅力発信事業」、新千歳空港発着便を利用する市民に対して、航空賃の助成を行う「とびたて・ちとせ事業」、新千歳空港発着便を利用する来訪者に対し、宿泊費の助成

JR長都駅利用者の安全確保のため、ホームの拡張と屋根の設置を要望しました。

JR長都駅は、工業団地の造成や住宅地の開発などにより利用者が年々増加していますが、ホームの幅員が狭いため、雨天時の傘の使用や冬期

◎議会の要望活動

間の雪の堆積により、電車との接触や線路への転落事故が懸念されています。

市議会では、現状の改善を求めるため、長都駅のプラットフォームの幅員拡張とプラットフォームへの屋根設置をJR北海道へ要望してきましたが、今年も2月4日(金)に、山崎議長、小林副議長、五十嵐総務文教常任委員長および

松隈同副委員長が、横田副市長とともに北海道旅客鉄道株式会社本社を訪問し、対応した常務取締役鉄道事業本部長宮越宏幸氏に対して、「JR長都駅改修に関する要望書」を手交し、プラットフォームの幅員拡張と屋根設置の早期実現を強く要望しました。



要望書を宮越常務取締役に手渡す山崎議長(右)



問 令和3年12月21日に、子ども家庭庁創設が閣議決定され、常に子どもの最善の利益を第一に考え、子どもに関する取り組み、政策を社会の真ん中に据える、子どもまんなか社会をめざす新たな司令塔となるが、市の対応を伺う。

子どもまんなか社会の当市の対応

令和3年12月21日に、子ども家庭庁創設が閣議決定され、常に子どもの最善の利益を第一に考え、子どもに関する取り組み、政策を社会の真ん中に据える、子どもまんなか社会をめざす新たな司令塔となるが、市の対応を伺う。

と商品券を交付する「ようこそ・ちとせ事業」を実施することとしている。③長引くコロナの影響による収支の落ち込みから、空港活性化に係る施設整備は予定時期から遅れるが、HAPからは、空港運営事業期間内にマスタープランに記載した事業を実施していく予定と伺っている。

答 市長 令和2年度から6年度までを計画期間とする第2期千歳市子ども・子育て支援事業計画で、子どもの視点、子育て家庭の視点、地域社会の視点、千歳の将来の視点の4つのビジョンを掲げ、8部24課が連携し138の事業を一体的に展開している。市は、関係各課の多岐にわたる取り組みを総合的に推進するため、子育て世代や子育てに関する民間事業者などで構成する千歳市子ども・子育て会議を、関係課も参加のうえ毎年開催し、進捗状況の確認や課題の整理、情報の共有、事業の評価を行うなど、庁外関係機関との連携も深めながら事業の推進を図っている。子育て支援には切れ目のない支援が重要と認識し、庁内関

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者対策

問 コロナ禍の影響が2年を超え、原油価格高騰などにより市民生活は日々厳しさを増し、経営が悪化している市内事業者も多く深刻な状況にある。市内事業者の経営状況を注視し、支援が必要な分野に必要な対策を速やかに実行する必要がある。①市内経済の認識を伺う。②今後のウィズコロナの経済対策を伺う。

係部署や庁外関係機関と連携してさまざまな取り組みを進めており、子ども家庭庁の創設により、これらの取り組みが変わることは基本的にないが、国の動向を注視し、連携をより一層図りながら子育て環境の充実に努めていく。

答 市長 ①北海道地域の経済は、新型コロナウイルス感染症の厳しい状況が残る中で、持ち直しに足踏みがみられるとされており、一部業種を除き、引き続き厳しい経営環境にあると認識している。②実施を見合わせている、ちとせ割第2弾、飲食クーポン券の事業を適切な時期に実施し、事業継続の下支えを行いながら、新たな生活様式を前提とした新分野への進出、事業転換に対する支援やキャッシュレス化の促進など、ウィズコロナを意識した支援が必要になると考えている。感染症の拡大や国の動向、市内経済の状況を見極めながら、機

動的かつスピード感を持って、適宜、必要な対策を講じていく。③令和2年4月に新型コロナウイルス感染症対応資金を創設し、225事業者に融資しているが、元金の返済が困難となる事業者から金融機関への相談が増えており、早急な対策が必要と判断し、返済が困難となる事業者の元金返済を繰り延べするため、新たに借換資金を新設することを検討している。

その他の質問

- ・ 新年度予算
- ・ 医療と福祉
- ・ 観光振興
- ・ 上下水道事業
- ・ 行政改革
- ・ 教育行政



公明党議員団
仲山 正人 議員

除雪体制

問 今冬は、これまでにな
い降雪を記録し、市民生活に
も大きな影響を与えた。除雪
事業者の方々や行政にとつて
今年の除雪は、休日返上での
対応を余儀なくされ大変なこ
苦労があったと理解してい
る。近年は、除雪事業者の労
働力不足を懸念する声を聞く
が、市の除雪体制について伺
う。①前年度までの除雪体制
と比較した体制維持。②持続
可能な除雪体制維持への考え

方。③3カ所ある市内雪堆積
場も2カ所が満杯で閉鎖とな
った。新たな雪堆積場の確保
が必要と考えるが、その所見
答 市長 ①令和3年度は、
令和2年度と同様に120台
の除排雪機械と200名の作
業員を確保し、必要な体制を
維持した。②多様化する市民
ニーズへの対応や、作業員の
高齢化、地域の除雪の担い手
不足など、さまざまな課題に
直面していることから、市民
の理解と協力を得ながら、地
域力を生かした除排雪の体制
づくりが必要と考えており、
除雪連絡会議や除雪地域懇談
会の開催のほか、パートナー
シップ除雪排雪支援制度を創
設している。今後も、このよ
うな取り組みを継続していく
ことで持続可能な除雪体制を

構築し、市民の理解と協力を
得ながら地域力を生かした除
雪対策を進め、生活環境の向
上に努めていく。③雪堆積場
には、2月末現在で昨年の2
倍にあたる約5万6千台の搬
入があり、2月10日に流通業
務団地、3月3日に都の雪堆
積場を閉鎖したが、泉沢向陽
台の3月3日現在の状況は、
10トンダンブに換算して約
7万台分の受け入れが可能で
容量は十分なことから、今シー
ズンは新たな雪堆積場の設置
は考えていないが、雪堆積場
が1カ所になると、交通混雑
や運搬距離の延長に伴う作業
時間の増加などのリスクが高
まることから、来シーズンは、
新たな雪堆積場の確保の必要
性と整備について検討してい
く。

公共交通

問 令和4年2月4日に、市
と市議会が合同で、JR北海道
へJR長都駅のプラットフォーム
の拡張および上屋の設置等
の要望活動を行った。JR北
海道への各要望は喫緊の課題
であると認識している。特に、
JR長都駅の改修は、要望活
動を行う前から無人駅である
長都駅利用者の安全性を確保
したく、乗降客数の調査等を
会派としても実施してきてお
り、大変思い入れがある。今
回で3回目の提出となった
が、JR北海道の回答と市の
見解について伺う。
答 市長 JR北海道は、長
都駅の利用者が増えているこ
とは認識しており、安全対策

の必要性も十分理解するが、
ホームの幅員は基準を満たし
ているなどとしたうえで、長
都駅は通勤・通学に多くの方
が利用されているので、ホー
ムの安全対策を充実していく
ことが必要であるとの認識を
示し、令和4年度に札幌方面
のホームの一部を、既存の電
力施設などに影響のない範囲
で拡張する考えがあるとの回
答があった。これは、千歳市
議会が一体となつて要望活動
に取り組んで頂いたことが成
果として現れたものと受け止
めており、引き続きの協力を
お願いしたい。また、今後も、
JR北海道が進める長都駅の
ホーム拡張の具体的な協議を
行い、長都駅の全体の安全性
の確保と利便性の向上をJR
北海道に要望していく。



ちとせの未来を創る会
北山 敬太 議員

人口戦略プロジェクト

問 ①現在の第7期総合計
画の中で、2030年におけ

る千歳市の将来人口を10万人
と展望しているが、2020年
9月の9万8181人をピー
クとして以降、人口は減少し
ており、本年3月1日現在の
人口は9万7519人とピー
クから662人減っている。
この一年半におよぶ総人口の
減少はコロナの影響による一
過性のものか、あるいは人口
減少局面に向かう兆しと捉え

るか。②直近3年間の人口推
移を見ると、全体では669
人増えているが、18歳未満で
681人、30歳代から40歳代
は1177人も減っている。
また60歳代も747人減って
いる。子育てするなら千歳市
と銘打ち、待機児童ゼロを実
現するために、毎年多額の保
育所費を積み増してきた結
果がこれでは不本意である。

この結果をどう分析される
か。③あくまで人口10万人と
いう数値にこだわる理由と、
今後どう人口バランスを再構
築されるかを伺う。
答 市長 ①住民基本台帳の
人口は、令和3年10月1日時
点で9万7766人となり、
1年間で356人減少した
が、令和2年度に実施された
国勢調査では、人口増加率が

全道で一番高くなるなど、5
年間では人口増加が続いてお
り、令和3年度の人口減少は、
新型コロナウイルス感染症の
影響によるものと考えてい
る。これまでの人口増加の要
因の一つである新千歳空港に
ついては、活況の回復までに
一定の時間を要すると予想さ
れるため、今後の収束期を見
すえ、人口動態を注視してい

く。②社会動態は、コロナ禍前は順調に推移していたが、自然動態は、高齢化等により死亡数が増加している一方、出生数が減少傾向にあることから、令和2年からマイナスで推移している。18歳未満人口は、出生数の減少が要因となっていると考えており、30歳代・40歳代については団塊ジュニア世代が50歳代とな

り、60歳代については団塊世代が70歳代となったことによるものと分析している。年少人口と生産年齢人口の動態は、直近3年間は669人の増加となっており、年齢3区分別の内訳は、0歳から14歳までの年少人口は565人の減少、15歳から64歳までの生産年齢人口は181人の増加、65歳以上の老年人口は

1053人の増加となっている。③まちの活力、発展の原動力は人であるという考えから、まちのさらなる高みをめざすため、人口ビジョンの展望を踏まえ、第7期総合計画の将来人口を10万人に設定した。10万人をめざして、市民や企業の皆さまと一緒に行動することで、市民の皆さまが幸せを実感し、このま

ちに住んでよかったと思えるまちを実現することが最も重要であり、そのことが、さらなるまちの発展につながるべくと考えている。本市は、令和2年の国勢調査でも全道一若いまちとなっており、今後の持続的なまちづくりを考えるうえで若い世代の定着は大きな課題であることから、雇用や子育て環境の充実など

に引き続き取り組み、若さによる成長性や空港が所在するそののまちであること、働く場や学ぶ場が多いなどの特性を広く発信することで、これらの世代の方に選ばれる魅力的なまちづくりを推進していく。

その他の質問

・SDGsの推進 ほか



日本共産党 吉谷 徹 議員

あつたか灯油事業

問 対象世帯の多くは、年金の2年連続減少に伴い厳しい生活が想定される。灯油も原油価格高騰などで事業開始時期と違う。このままでは年収に対して物価上昇影響もあり生活水準が維持できるか不透明である。年金減少額や物価上昇を考慮し、①1世帯5千円程度の支給金額増加できないか。また、補正予算で後追い追加支給できないか。
②原油価格高騰が影響発生以

前と同水準程度に引き下がるまでの制限制でも、支給額の増加に関して事業の見直しを検討できないか、伺う。

答 市長 ①今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済対策として、住民税非課税世帯および新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変し、住民税が非課税相当となった世帯に対し、1世帯あたり10万円を支給する住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業を実施しており、追加支給する予定はない。②本事業は、低所得の高齢者および障がい者、ひとり親世帯の経済的負担を軽減し、冬季の生活の安定を図ることを目的に、灯油の価格変動にかかわらず暖房費の一部の助成として、対象

世帯1世帯あたり1万円の給付を毎年度継続して実施している。灯油価格や社会情勢の変動による影響を支給額に反映することは考えていないため、支給額の見直しを行う予定はない。

雪害に伴う住居損壊時の補助

問 今回の大雪により、市民から玄関の一部損壊等の相談を受ける。こうした事態に際して、任意の災害保険での対応を行っていたかどうか先であると思いつつ、そうした保険に加入するだけの経済的余力がない方の場合、八方塞がりではなからうか。行政側で何らかの対応ができないものかと思ひ、国や道から災害認定とならない雪害において、

屋根や玄関などの住宅の損壊に際し、数万円程度の修繕用補助制度を、市独自施策として設けることはできないのか、伺う。

答 市長 今シーズンは、本市の観測史上最大の降雪となっており、一部の住宅において、落雪や積雪による窓ガラスや屋根、外壁などの破損が発生していることについては承知しているところであり、住宅を破損された方に対し、心よりお見舞い申し上げます。市では、落雪などによる建物の破損に係る保険金請求のため、3月10日現在、住宅で4件、倉庫などの非住宅で2件、合計6件のり災証明書を発行しているが、屋根の雪下ろしなどによる破損の防止や、自然災害に対応した保険

制度が確立されていること、また、私的財産に対する補助のあり方や、保険加入の有無による公平性の観点などの課題があることから、補助制度の創設は考えていない。

なお、他の貸付制度などが利用できない低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯に対しては、北海道社会福祉協議会が実施している、生活福祉資金貸付制度により、災害を受けたことで臨時に必要な経費として、住宅の復旧費用への活用も考えられることから、相談があつた場合には、千歳市社会福祉協議会へ案内していく。

その他の質問

・教育行政



日本維新の会・新党大地
丸岡 伸幸 議員

指定管理者の選定

問 体育施設の指定管理について、千歳市体育協会が民間事業者より約1億1千万円高いのになぜ落札したのか。広報等にはお互いの提示額が掲載されていないが、これを掲載することが、公平公正な入札結果、情報公開であり、目でわかるよう公にすべきでないか。選定書の集計にも第三者の立ち合いがない。税金を使う以上、ガラス張りにすべき。所見を伺う。また、

千歳市体育協会には、市役所の退職者の再就職または出向という形で就労している職員はいるのか伺う。

答 市長 指定管理者の選定には、市の仕様書に定める施設管理が適正に行われ、応募団体が提案する自主事業の内容とその実現性、指定管理料の提示額、従業員の賃金形態など提案内容の全般にわたり評価を行い、その評価結果を評価点として公開してきたが、今後に向けては、市ホームページに選定方法を附記したうえで、すべての団体の指定管理料の提示額を公開していく。指定管理者選定委員会の会議などの公開については、応募団体の独自のノウハウ、技術情報および信用情報などが公となってしまふこ

と、選定委員個人が特定され、率直な意見交換が制限されたり公正な評価に影響が出ることも、外部からさまざまな意見が寄せられることで、今後の選定委員の選任に支障が生じることなどが懸念されるため非公開としており、取り扱いを変更する予定はないが、重視する評価項目や点数配分の変更などの評価基準の見直しを適宜行い、市民ニーズに対応した施設管理の維持・向上に努めていく。

なお、現在、現職の職員の体育協会への出向および派遣はないが、職員の外郭団体等への再就職に関する取扱要領に基づき、外郭団体等からの要請に応じて本市を退職する職員を推薦しており、再就職者が在籍している。

投票率の向上に向けて

問 投票を行った方に投票証明書を発行し、その証明書の提示で商店や飲食店の料金が割引になるなど、地域の景気回復の起爆剤になるよう、商店街、商工会の意見を聞き市主導で進めてはどうか。今から地道に投票率の回復をめざすためには、何らかの対策が必要かと思うことから、検討をお願いしたい。

答 選挙管理委員会委員長 全国各地で民間事業者や有志企業等が、地域活性化を図る目的で投票済証明書等を持参した方に飲食代金などの割引きを行っている事例がある。投票済証明書等を利用したサービスは、投票率向上に

つながるなど好意的に見られる一方、選挙と商行為を結びつけることに対する否定的な意見もあり、投票の秘密に触れる恐れがあることや投票は個人の自由意志によるべきで、投票に行かなかつたことを理由に不利益を受けることがあってはならないこと、利害誘導や買収など不適切に利用される恐れがあること、選挙啓発活動と営利活動は分けて行う必要があるなどと考え、現時点において投票済証明書を活用した取り組みは考えていないが、投票率向上の取り組みは重要であることから、他市などで行っているさまざまな取り組みについて、調査・研究を行っていく。

ワクチンパスポート



無所属
落野 草一 議員

問 私たちの日常生活・社会生活の中で、PCR検査の陰

性証明のほかに、飲食店の利用、イベントへの参加、海外旅行などの移動の自由を可能にするために何が必要になるか。ワクチン・検査パッケージとワクチンパスポートなどについて伺う。また、紙によるパスポートはどれだけ発行されているか。ワクチンを打った人には全員に接種済証と交付される。この接種済証と

紙のパスポートを比較するとき、利用範囲や証明に違いはあるのか伺う。

答 市長 ワクチンパスポートは、新型コロナウイルスを接種済みの方が、海外渡航先への入国のほか、日本への入国後の待機期間や国内において行動制限の緩和措置を受けるとき、ワクチン接種の実を公的に証明するものであ

り、書面のほか、マイナンバーカードを活用した、スマートフォンなどの電子版も発行している。また、ワクチン・検査パッケージ制度とは、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等において課される行動制限を緩和するものであり、飲食店の場合では、利用者が店頭でワクチン接種済証やワクチンパスポート、またはPCR検

査等での陰性証明を提示することで、同一グループ・同テーブルでの5人以上の会食が可能となり、本市が発行した書面のワクチンパスポートは、3月10日現在で466通となっている。

新型コロナウイルスの接種事実を公的に示す書類は、接種した際に市が交付する接種済証と、後日申請により発行

を受けることができる、ワクチンパスポートがあり、接種済証は、国内で行動制限の緩和措置を受ける場合などに活用でき、国内の利用においては、ワクチンパスポートと同様の効力を有している。

3回目のワクチン接種

問 3回目の接種申し込み

も電話かインターネットサイトで行われた。フリーダイヤルも設けられ回線も多く、接種券が手元に着きしだい予約してくださいというのがポイントで、9時から一斉に殺到するということがなく分散した。今回の接種券の発送はどのようなものだったか。ワクチンの種類では武田モデルナの人数が低かった。2月4日

旭川市の公表では9割の高齢者がファイザーを希望したが、当市でも集団接種の初日、モデルナを接種した人は11人とどまった。国からのファイザーと武田モデルナとのワクチンの供給割合と、市の65歳以上の高齢者が接種した2社の割合を伺う。

答 市長 3回目接種は、2回目接種終了後、国の方針に

基づき、6カ月または7カ月の接種間隔が経過した方から順に接種対象となることから、接種券は、接種が可能となる前月に届くよう送付し、3月10日までに6万4122通を発送している。

ワクチンの供給割合は、4月末までに7万1820回分供給されることが確定しており、そのうち、ファイザー社

その他の質問

・子ども福祉 ほか

常任委員会行政視察報告

(先進自治体視察)

千歳市議会では、各常任委員会で先進自治体などへの行政視察を実施しています。ここでは、昨年度実施した総務文教常任委員会の行政視察概要を掲載します。

◆千代田区立千代田図書館の運営について

1月13日(木)
(東京都 千代田区)

【要旨】

『5つの機能コンセプト』に沿って、区内5つの図書館の一体運営を行っている。1つ目のコンセプトは総合案内である千代田ゲートウェイ

であり、図書館だけではなく、飲食店などのまち案内も自ら取材して実施し、区内の企業と連携した展示情報発信を行っている。2つ目がビジネスを発想するセカンドオフィスであり、区民6万5千人に対し、昼間、区内で働くビジネスパーソンが85万人であるため、ビジネスのための研究資料を多く整備している。また、仕事帰りにも使えるよう10時までの開館とし、持ち込みのパソコンでも、情報収集が可能なようにWi-Fiなどの整備も行っている。3つ目が居心地の良い場所と

しての区民の書齋、4つ目が研究の場としてのクリエイティブする書庫、5つ目が託児サービスなどのファミリーフィールドとしている。

日本で最初の電子図書館としての視察だったが、実際は地域のアイデンティティを踏まえた魅力作りを官民共同で取り組んでいることが大変参考となった。



千代田区立千代田図書館の現地視察

◆福生市防災食育センターの運営について

1月13日(木)
(東京都 福生市)

平成29年に竣工し、小中学校10校の給食を賄えるようになってきている。一方で、災害時の避難所と食料の提供という側面も兼ね備えている。東日本大震災の発生を機に、災害への備えに対する課題に対応するため、避難所や備蓄、応急給食機能など総合的な防災機能を併せ持つセンターとしている。普段は学校給食を提供している施設だが、災害時には応急給食が提供できるよう工夫されており、炊飯器については、平時は都市ガスで、一時間に3000食分のご飯を炊いているが、災害で都市ガスが止まった場合は備蓄しているプロパンガスを使って一日1万5千食のご飯を3日間提供でき

る機能を備えている。また、おにぎり成型機を利用することによって自動的に成形し包装まで行うので、災害時の人手不足を補うと同時に衛生面にも配慮している。汁物や煮物なども都市ガスからプロパンガスに切り替えて使用が可能な回転窯を使用しており、災害時にも温かい食事が提供でき、センターの備蓄庫には応急用として常に米や汁物用の乾燥具材も備蓄されている。今回の視察は、防衛関連の交付金を最大限活用した施設整備として大変参考になるものであった。

※行政視察報告書は、市議会ホームページでご覧いただけます。

予算特別委員会

質疑

令和4年度一般会計、6特別会計予算および3企業会計予算を審査するため、議長を除く22人の委員で構成する「予算特別委員会」を設置しました。

この特別委員会は、3月14日から3月23日まで開催され、付託案件に対する質疑を行いました。

審査の結果は、第1回定例会の最終日に報告され、可決しました。

ここでは、12人の委員が行った質疑の一部を掲載します。

質疑委員

☆自民党議員会

・飯田 盛好 委員

・五十嵐桂一 委員

・大山 益巳 委員

・岩満 順郎 委員

・北原 偉男 委員

・渡部謙太郎 委員

・佐々木雅宏 委員

☆公明党議員団

・今野 正恵 委員

・宮原 伸哉 委員

☆ちとせの未来を創る会

・相沢 晶子 委員

・松隈 早織 委員

☆日本共産党

・吉谷 徹 委員



自民党議員会
飯田 盛好
委員

道路橋梁費

問 次について伺う。①道路橋梁維持費を減額した理由と経緯。②除排雪委託予算の考え方。③大雪で雪堆積場の収容量を超えた堆積場もあったが、今後の考え。④雪堆積場が限界を超えた場合、災害として自衛隊の演習場の一部を借用できないのか。自衛隊との協定とその可能性。

答 建設部長 ①令和4年度は、費用の一部を街路灯LED化整備事業に計上したほか、令和3年度は119メートルの防雪柵を設置する工事費だが、令和4年度は300メートルの防雪柵を設置する実施設計費を計上したため減額となった。②除排雪事業費は気象条件により変動し、計画的な計上が難しいため、過去の除雪状況や近年の各種出勤回数などで算出している。③雪堆積場が減ること、交通混雑や作業時間の増加などのリスクが想定されるため、非常時における雪堆積場の確保の必要性を検討していく。④自衛隊とは、大規模災害時等における連携に関する協定書を締結しているが、非常時の自衛隊施設の借用は規定されていない。自衛隊の演習場の一部を雪堆積場として借用することの可能性については、自衛隊と調整していく。



自民党議員会
五十嵐 桂一
委員

新千歳空港心援商品券発行事業費

問 千歳市の雇用は長い間自衛官が支えてきたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前は空港の従事者がその数を超えたとされたものの、この2年間で雇用が1000人以上失われたとの報道もある。この事業のスタートはいつか。また、予算の規模も大規模であり、令和4年度の幕開け予算において最も重要な施策と考えるが、市長の所見を伺う。

答 企画部長 本事業は、事務手続きや商品券の印刷・発行などに準備期間を要するため、6月から7月ごろの開始と考える。
市長 事業の開始時期については、北海道の事業の情報を収集しながら、事業の相乗効果を狙い、また、事業者から意見を聴きながら、期を逸することなく行うよう指示をしている。
今回、HAPの運営事業を支援することは市の責務と捉え、事業を考えた。市と空港の関係の中で、直接的財政支援をする経営的支援ではなく、政策や事業を通じて、航空事業の喚起や空港の賑わいを取り戻すなどの観点から捉えるべきとして事業を考えたことから、速やかに、実効性をもって、今の議論等を参考にしながら進めていきたい。

問 横断歩道は、道路交通法により公安委員会による設置となっているため、市内各所より要望があっても設置されていないのが現状である。交通安全対策特別交付金1400万円を活用して、歩行者安全対策のため、横断歩道設置要望場所へ歩行者横断注意の道路警戒標識を設置すべきと考えるが、市の考えを伺う。

答 市民環境部長 交通安全対策特別交付金等に関する政令で定められている具体の用途は、公安委員会が設置および管理する、信号機、横断歩道、交通情報板などのほか、道路管理者が設置および管理する警戒標識などの経費に充てられている。

信号機や横断歩道の設置については、道路交通法において、都道府県公安委員会が行うことと規定をされていることから、法律上、市が費用を負担して信号機や横断歩道を設置することはできないが、交通安全対策は大変重要であると捉えている。このため、警戒標識については道路管理者が設置することは可能であることから、今後、設置の要望等があれば関係機関や関係部局と協議し、適切に対応していく。



自民党議員会
大山 益巳
委員

交通安全対策特別交付金



自民党議員会
岩満 順郎
委員

情報発信力強化事業費

問 SNSの登録者数は、公式YouTubeチャンネルは428人、ツイッターは1727人、LINEは4334人、閲覧数は、市ホームページは令和3年4月から本年3月7日まで約750万ビュー、YouTubeチャンネルの総視聴回数は約3万5千回である。①この数字を満足な結果と捉えているのか伺う。②情報は、迅速・的確な提供が重要であり、リアルタイムな情報発信のために現在検討している事項等を伺う。

答 企画部長 ①市ホームページや広報ちとせ、ポスター、SNS等の周知で徐々に登録者数や閲覧数が増えているが、より多くの方が情報を入手できるように、登録の仕方を分かりやすく示すなど増加に向けた取り組みを強化していく。②時間外等でもリアルタイムな情報発信を行えるよう、緊急情報の発信が想定される担当部門には、LINEなどSNSの権限を付与し、適宜、情報を発信できる体制を整え、除雪情報やバス・JR等の交通、ごみ収集に関する情報など、市民に迅速にお伝えするべき情報は、各担当が発信内容を作成し、執務時間内、時間外を問わず速やかに発信している。



自民党議員会
北原 偉男
委員

公共下水道整備費

問 下水道は、衛生的で快適な市民生活や社会経済活動を支えている重要なインフラ施設だが、整備開始から相当の年数が経過し更新時期を迎えている。①事業を行うに至った経緯と事業内容、令和4年度で完了するのか伺う。②下水道整備項目に示される污水管更生とは何か伺う。

答 水道局長 ①昨年8月26日に、鉄北通で污水管が経年劣化とともに硫化水素による腐食が進み破損、道路の陥没が発生したため、これまでの調査で劣化が見られる区間の污水管更生事業を実施することとした。令和4年度は、青葉地区など4工区に分割して実施する予定で、令和13年度までに劣化度合いの高い箇所から実施する。なお、昨年陥没した箇所は、管内部の清掃作業を終え、年度内に完了するよう工事を進めている。②污水管更生とは劣化した污水管を内部から再生させるもので、その工法は既存の污水管を活用し、上流マンホールから下流マンホールに向かつて污水管の内側に新たな塩ビ製の管をらせん状に設置していく工法である。事業費は高額だが工期の短縮や耐震強度の強化、腐食・侵入水対策などの機能向上を図ることができる。



自民党議員会
渡部 謙太郎
委員

脱炭素化推進事業

問 本年2月、市がゼロカーボンシティ宣言を行い、令和4年度より脱炭素化推進への事業を開始する。①再生可能エネルギー導入目標策定事業支援業務の具体的内容を伺う。②脱炭素化推進に際し、市民・市内事業者との意見交換の場を持つべきと考えるが、取り組みについて伺う。

答 市長 ①本事業は、脱炭素化に向けた基礎調査として、太陽光や風力など再生可能エネルギーの活用に係る情報の収集や、課題等の現状分析、導入可能量の調査やエネルギー使用量を踏まえた再生可能エネルギーの導入目標設定、将来の温室効果ガス排出量の推計などを行い、地域特性に応じた排出量の削減目標などを設定する地方公共団体実行計画区域施策編の策定に合わせて、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた活用指針を定めるものである。市民・事業者・市が一体となり取り組みを進める。②市民や事業者の意見については、千歳市環境審議会や千歳工業クラブなどの経済団体、市民からの意見を聴く機会を検討しているほか、実行計画策定の際には、市民アンケートの実施や新たに市民会議を設けるなど広く意見を伺っていく。



自民党議員会
佐々木 雅宏
委員

公共施設等総合管理計画

問 令和4年度予算は、財政調整基金から7億円を繰り入れる厳しい状況だが、財政調整基金、公共施設整備基金に約70億円の基金があるのに必要な公共工事がなされず、道路はポコポコ、施設はポコポコである。人口減少が避けられない中、子や孫の時代に負の遺産を残さないよう、施設の統廃合など公共施設等総合管理計画の中で検討すべき。所見を伺う。

答 総務部長 公共施設等総合管理計画は、平成28年3月に策定した千歳市人口ビジョンの将来展望を踏まえて策定した。令和3年度からは第7期総合計画に基づくまちづくりを進めており、令和2年3月に策定した人口ビジョン改訂版では令和12年に人口10万人となり、その後、緩やかに減少に転じる見込みのため、令和8年度までの第1次計画期間は現有施設の総量の維持を基本に、社会情勢等の変化を考慮しながら持続可能な仕組みを構築し公共サービスを提供していく。また、今後の人口の減少や厳しい財政状況、現在の施設の老朽化を踏まえ、現計画の見直しでは、必要に応じて公共施設の統廃合と現有施設の総量の見直しも検討していく。



公明党議員団
今野 正恵
委員

学童クラブ事業費

問 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、児童館の休館や学校の学級閉鎖になった場合、また、きょうだいについても休みになった場合、学童クラブの利用料は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間では減免されるが、それ以外の期間では休まなければならなくても利用料はかかってしまう。そのような場合、市として減免する等の措置はできないものか所見を伺う。

答 こども福祉部長 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間には、特に利用人数を減らし、感染拡大を抑制する観点から、全利用者にご利用日数分のみ負担していた。大きく日割り減免を行っていた。また、これまでは児童やそのきょうだいに学級閉鎖等があった場合、感染拡大予防のため、児童には学童クラブの利用を控えていただいていたが、これでは、保護者への影響が大きいことから、学級閉鎖等があった場合でも、児童やそのきょうだいが感染の可能性が高い方に特定されておらず、風邪症状等がない場合は学童クラブの利用を認めている。引き続き保護者負担金の取り扱いを含め、保護者への影響緩和策について検討する。



公明党議員団
宮原 伸哉
委員

有害鳥獣被害

問 昨今、シカによる生活地域への被害が大きく、特に向陽台地域は、住宅地へかなりの頭数のシカが出没して花や作物を荒らし、生活道路を通るため交通事故になる寸前だったケースもあったと聞かすが、これまでの市の関係機関への要望活動や取り組み、今後の考え方について伺う。

答 産業振興部長 エゾシカは支笏湖地域で越冬し、個体数も増加していたため、平成17年度から支笏湖地域の国有林で、落葉により見通しがよくなる11月初旬から2月下旬頃までの間、千歳市鳥獣被害対策実施隊による年6回程度の個体数管理のための駆除を実施している。平成25年度からは、千歳市・北海道猟友会千歳支部、石狩森林管理署等で構成される千歳市鳥獣被害防止対策協議会が、国の鳥獣被害防止総合対策等を活用した緊急捕獲を年10回程度実施している。また、銃による捕獲が禁止されている地域での対応として、支笏湖地区国有林を所管する石狩森林管理署に対し、国有林内の捕獲活動の強化のため、大型囲い罠による捕獲事業の実施を要望したところ、令和4年度からの事業実施について前向きに検討していると伺っている。



ちとせの未来を創る会
相沢 晶子
委員

新型コロナウイルス接種後の副反応への対応

問 努力義務のない5歳から11歳への接種が開始となり、市は対象者に接種券を一律送付しているが、その年代への接種は慎重になるべきとの市民の声がある。全国で10代の感染重症者は14人なのに比べ、重篤副反応は398人とのデータもある。今後、接種券を送付する際に、この実態を知らせる予定はないか。市ホームページで日本小児科学会の見解を紹介しているが、見解が異なる日本小児科医会の紹介の予定はないか、また、副反応への相談体制を伺う。

答 保健福祉部長 小児については、現時点で全対象者に接種券を発送済みであり、接種券の同封物に新たにデータを加える予定はないが、本人や保護者が接種への理解を深め、副反応など接種を判断するために必要な情報を周知していく方針であり、日本小児科医会の見解も市ホームページに掲載する。また、副反応を含めワクチン接種に対する専門的な相談は、北海道新型コロナウイルスセンターは、北海道新型コロナウイルスセンターで受けることになるが、市に相談いただいた場合は、内容に応じて適切な相談先になくなど、引き続き、丁寧な対応に心がけていく。

特別な支援を要する児童の教育



問 市内の特別支援学級に通わせていたという保護者の意向が通らず、市外の特別支援学校に通ったが、長時間の通学は大変すぎると引越した方の話を伺った。市内の特別支援学級で受け入れられる場合と、受け入れられない場合の基準を伺う。

答 教育部長 特別支援教育等の学識経験者や専門医、教育関係職員、福祉関係者で構成する千歳市教育支援委員会を設置し、特別な支援を要する児童生徒が適正な就学先を選択できるよう、学校教育法などの規定や関係機関等から提出された資料に基づき判定を行う。その結果を障害児教育相談員等から保護者に説明し、合意を得て就学先を決定するが、判定結果が保護者の意向と異なり合意に至らないケースもある。特に、特別支援学校は市外のため、児童生徒の障害の程度に応じた学習支援や学校生活のサポートを行う教員等の確保など、受け入れの体制を見極め、その結果、市内の特別支援学級へ就学したケースもある。今後も、教育支援委員会の判定に基づき、保護者等とよく相談しながら、適正な就学先の決定に努めていく。

地方生活実現政策。ハツケージ推進事業費



問 報道にて北海道移住者ドラフト会議の特集を目にする。移住希望者に関しては自身を売り込める積極性があるなど、地域おこし協力隊等で手腕発揮も期待できる。もちろん最初のポテンシャルだけの判断は早計と思うが、人口増加や地域活力になる人材確保として千歳市も参加しないのか、伺う。

答 企画部長 移住ドラフト会議は、エントリーしている特定の移住希望者と移住者の受け入れを希望している特定の地域の企業・団体等をつなげる、地域で活躍する人材の確保につなげる、非常にユニークな事業である。本市は、移住先や住まい、仕事など、移住希望者の希望や思いを最大限に尊重し、幅広くさまざまな方に移住していただきたいと考えていることから、現在のところ、移住ドラフトに参加する予定はないが、今後も、移住相談ワンストップ窓口や移住相談会等で移住希望者に丁寧に対応するとともに、雇用、教育、住環境、子育て環境の充実や観光、ワーケーションの推進による関係人口、交流人口の増加などの人口増加施策に取り組み、移住希望者から選ばれるまちづくりを推進していく。

令和3年度

議員学習会

千歳市議会は、令和4年3月24日（木）に、（株）地方議会総合研究所代表取締役 廣瀬和彦氏を講師にお迎えし、「質問・質疑の効果的な活用について」をテーマに議員学習会を開催しました。

議員学習会は、本市議会の議会改革推進プランの取り組みの一つである議会知識の習得と議員力の向上を目的とした取り組みであり、今回で9回目の開催となりました。当日は、議員22名が出席して、効果ある質問・質疑という視点から、議員活動のポイントを改めて確認しました。



講師の 廣瀬和彦 氏



北進中学校と市議会の交流学習会

令和4年2月24日（木）に、千歳市立北進中学校（佐藤 貢 校長）の生徒の皆さんと交流学習会を開催しました。

この交流学習会は、市議会の仕組みや議員の仕事内容を知ることにより、議会や議員を身近に感じ、将来の社会参加への意識効用を図ることを目的に開催していましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により残念ながら中止となっておりました。

2年ぶりの開催となったこの日は、市議会から議長と議会運営委員会委員6名が北進中学校を訪問し、12名の生徒に市議会のさまざまな仕組み、議員の役割について説明しました。



【会場の様子】

その後、生徒の皆さんからの疑問にお答えしながら、市議会に対する理解と交流を深めました。

生徒の皆さんとの交流や意見交換は市議会としても大変有意義であり、また、その意見は大変貴重なものであることから、今後も交流学習会を積極的に開催していきたいと考えております。

議会事務局からのお知らせ

★議会の予定

令和4年第2回定例会は、6月3日（金）に開会する予定です。

正式な日程は、議会運営委員会の決定をホームページやポスターでお知らせします。

★ホームページのご案内

会議の出席状況や、議会だよりで掲載している以外の質問などもご覧になることができます。

ぜひアクセスしてください。

★表紙を募集しています！

市議会だより（年4回：2・5・8・12月発行）の表紙を飾る写真や絵、イラスト等を募集しています。千歳の四季や季節の行事をイメージできるものがありましたら、ご応募をお待ちしております。

（問い合わせ先）

千歳市議会事務局 総務課 調査係

TEL 0123-24-0791（直通）

E-mail: gikaisomu@city.chitose.lg.jp

★点字・音声版市議会だより

目の不自由な方のために、市議会だよりの内容を点字・録音したものを作成しています。

希望される方は、点字図書室までお問い合わせください。



（問い合わせ先）

千歳市総合福祉センター2階

点字図書室 TEL 0123-27-3921

編集後記

3月議会においては、次年度予算の審議や、各会派の代表質問などが行われました。アフターコロナを期待して、そして、ゼロカーボンを考慮した予算編成に活発な質疑が行われた予算特別委員会中に、まん延防止法重点措置が解除となりましたが、傍聴者は合わせて30人ほど。足元が悪い中、傍聴いただきありがとうございます。もちろん、ネットでご覧になった皆さんにも、感謝申し上げます。

議場でのやり取りは少々固く映るかもしれませんが、各委員会では議員の素朴な疑問のやり取りもあり、担当課は手元の書類と首つ引きで答えてくれます。

皆さん、市政で気になる案件があれば、ぜひ議会事務局にお問い合わせのうえ、委員会の傍聴にもお越しく下さい。

（編集委員 相沢 晶子）

議会報編集委員会

委員長 山口 康弘
副委員長 仲山 正人
委員 北原 偉男
相沢 晶子
吉谷 徹

市議会だよりは、再生紙と植物油インキを使用しています。